



“ 温もり溢れる奉仕に瞠目 ”

財務大臣 衆議院議員

野田 佳彦



船橋ライオンズクラブが結成50周年を迎えられましたこと、心からお慶び申し上げます。

貴クラブは、昭和36年(1961年)に結成され、爾来半世紀もの長きにわたり、福祉、教育、環境など様々な分野での奉仕活動を通じて、住民福祉の向上や地域社会の発展に貢献してこられました。

中学生弁論大会の開催や夢を育む虹のコンサートの支援、三番瀬や街頭の清掃活動、中古眼鏡のリサイクル活動など、皆様の幅広い活動からは優しさと思いやりに溢れた温もりが伝わってきます。船橋の「復興と発展」の歴史と共に歩み、多くの市民に喜びや希望を与えてこられた会員の皆様の御熱意と御努力に、改めて深甚なる敬意を表します。

さて、私は昨年6月に発足した菅内閣において財務大臣を拝命いたしました。徒手空拳で政治活動を始めて以来、約四半世紀。改めて、長きにわたりお支えいただいた船橋市の皆様に心より感謝申し上げます。

厳しい経済・財政状況が続く中、社会保障関係費が自然増だけでも毎年1兆円を超える現状を考えると、税と社会保障全体を抜本的に見直すことは必要不可欠です。国民の間にある年金・医療・介護等の将来に対する不安を解消するためにも、強い覚悟で取り組んでいく所存です。

船橋ライオンズクラブにおかれましては、これまでの活動の中で培われた経験を生かし、活力に満ち誇りの持てる船橋の創造に、より一層の御協力を賜りますようお願い申し上げます。

終わりに、船橋ライオンズクラブのますますの御発展と会員の皆様の御健勝を祈念いたしまして、お祝いの言葉といたします。



“ 恵まれない人々に希望の光を ”

2010-11年度国際会長

シド・L・スクラッグス三世



拝啓 ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。この度は結成50周年を迎えられ、心よりお祝い申し上げます。

周年記念はクラブの過去を顧みると同時に、将来に目を向ける適切な機会でもあります。結成以来、貴クラブの皆さんは力を合わせ、恵まれない人々の「希望の光」となって、地元のみならず世界中の人々の暮らしを向上させるために努力してこられました。引き続き献身と努力を重ねることにより、貴クラブは今後もクラブとしての成長を続け、恵まれない人々の助けとなり続けることでしょう。

私たちはこれまでの成功を祝うと同時に、今後も改善と拡張の新たな機会を求め続けていく必要があります。貴クラブが献身的に質の高い奉仕を提供してきてくださったお陰で、ライオンズクラブ国際協会の評判はますます高まり、一世紀近くにわたり、奉仕組織のリーダーとして活躍し続けることができたのです。

重ねて貴クラブの周年記念のお祝いを申し上げます。

敬具

A handwritten signature in black ink, appearing to read 'Sid L. Skraggs III'.



“ 新たな決意で更なる飛翔を ”

国際理事

L 山 浦 晟 暉



正に春爛漫の今日の良き日、船橋ライオンズクラブがCN50周年を迎えられました事、誠におめでとうございます。

貴クラブは、1961年東京浅草ライオンズクラブを親クラブとして千葉県では2番目のライオンズクラブとしてチャーターナイトを挙行されて以来、幾多の喜びと感動、そして数々の苦難を乗り越えると共に地域に密着した愛情溢れる奉仕活動を積み重ね、半世紀。その大きな節目である50周年のお祝いの会が、本日も盛会に開催されました事に心よりお祝いを申し上げます。

チャーター以来、半世紀という長きにわたり、We serveの精神を変える事なく、クラブより多くのキャビネット役員、特に5名のガバナーを地区に排出すると共に千葉県内に5つの子クラブをスポンサーされる等、333-C地区の発展に大きく貢献されました。

更にメンバー各位が深い友情の絆と相互理解の精神を深めつつ、地域密着型として、献眼・献血・献腎登録推進活動他、青少年健全育成事業としてライオンズクエスト活動、中学校弁論大会の主催、音楽優秀校記念演奏会の後援等、地域社会に喜びと感謝そして感動をもたらす奉仕活動に専念される一方、YE生派遣・受け入れ事業、中古眼鏡を豪州のへ送る等、国境を越えて人道愛に燃えた地球規模での奉仕活動にも貢献され、今日の日を迎えられた事に、改めて敬意を表すと共に、哀心より祝福の拍手をお送り致します。

今期、シドL.スクラッグスⅢ国際会長のテーマは「a Beacon of Hope 希望の光」です。「荒海を航海する船舶を安全な航路へと導く『灯台の光』のように、ライオンズクラブは世界中の恵まれない人々に感謝と感動そして幸せと喜びをもたらす『希望の光』と成って下さい。皆さん一人一人が『希望の光』となり、地域のみならず世界中の人々の暮らしを向上させる為に更なる努力をして下される事を期待します。その為にも、原点に帰って輝かしいWe serveの充実に一層力を入れて下さい」と云って居られます。

結びに当たり、今日の50周年を機に、貴クラブの先人が叡智と努力で構築された伝統と栄光ある崇高なるライオニズムを継承すると共に今日の日をスタートとして「新たな決意」のもと、次なる60周年に向けメンバー各位が一層友情の絆を深め、We Serveに更なる研鑽を積み、名門クラブとして大きく飛躍・発展される事を切望すると共にメンバー各位のご健勝と更なるご活躍を祈念し祝辞と致します。

本日はおめでとうございます。



“クラブ活性化の継続に注目“

元国際理事

L 後藤 隆一

船橋ライオンズクラブが結成50周年を迎えられましたこと、誠に喜ばしく、心よりのお祝いを申し上げます。船橋LCは、1961年、千葉県内第二番目のクラブとして当時の302-E地区内に結成されました。以来、常にグッドスタンディングな模範クラブとしての航跡を残され、その着実な歩みを継続されてこられた諸先輩ライオンのご努力は賞賛に値するものであります。船橋LCが、千葉県ライオンズのリーダークラブとして、実に五名の地区ガバナーを輩出されるとともに、メンバー各位の力強い連帯と真摯な向上心により実績を蓄積されてこられたことにも、改めて敬意を表すところであります。

私は、過去30年にわたり、貴クラブの先達メンバーの多くに直接ご指導賜る幸運に恵まれ、同時に木全純会長はじめ比較的新しいメンバー各位にも知己を得る機会を頂いております。メンバー各位が東京浅草クラブをスポンサーとしていることに誇りを持たれ、お祭り大好きクラブとしても著名であり、会員間の絆も強く、そして勿論、活発に奉仕活動を展開されていることは当然に極めて高く評価されているところです。

船橋LCが、近年会員維持増強に具体的実践的に取り組み、クラブの活性化を継続されていることも周囲の注目を浴びています。メンバー各位の情熱により、更に力強く社会奉仕に邁進され、蓄積された活力を明るい将来へ向けて十二分に発揮され、一層の飛躍を遂げられますようご期待申し上げます。